



## 2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月8日  
東

上場会社名 美津濃株式会社 上場取引所  
コード番号 8022 URL <https://corp.mizuno.com/jp>  
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 水野 明人  
問合せ先責任者(役職名) 執行役員経理財務担当 (氏名) 村上 喜弘 (TEL) 06-6614-8465  
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期第1四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	57,176	23.8	5,344	40.8	6,328	39.8	4,670	33.2
2023年3月期第1四半期	46,194	7.8	3,796	16.8	4,525	29.8	3,505	27.6

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 6,734百万円(17.9%) 2023年3月期第1四半期 5,714百万円(52.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	182.72	—
2023年3月期第1四半期	137.19	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	193,906	129,771	66.6
2023年3月期	197,523	124,275	62.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 129,187百万円 2023年3月期 123,736百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2024年3月期	—	—	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	225,000	6.1	15,000	15.9	15,000	6.8	11,000	11.0	430.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期1Q	26,578,243株	2023年3月期	26,578,243株
2024年3月期1Q	1,015,499株	2023年3月期	1,014,726株
2024年3月期1Q	25,563,194株	2023年3月期1Q	25,553,898株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症が感染症法上「5類」に移行したことに伴う経済・社会活動の正常化、賃上等による雇用・所得環境の改善、日経平均株価の高水準での推移など、緩やかな回復傾向が見られました。一方、金融資本市場の変動や物価上昇が及ぼす企業収益や個人消費への影響が懸念されています。海外経済も回復の動きが持続しましたが、世界的に見られる金融引き締めや、長期化するウクライナ情勢など、景気減速への警戒感が高まっています。

このような状況の中、当社グループは、国内においては幅広い商品群で販売が好調に推移、海外においても引き続き堅調に推移したゴルフ品に加え、サッカー等の競技スポーツ品の販売が伸長しました。

これらの結果、当社グループの経営成績は、売上高は109億8千2百万円増収（前年同期比23.8%増）の571億7千6百万円、営業利益は15億4千8百万円増益（前年同期比40.8%増）の53億4千4百万円、経常利益は18億2百万円増益（前年同期比39.8%増）の63億2千8百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は11億6千5百万円増益（前年同期比33.2%増）の46億7千万円と、いずれも過去最高の結果となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 日本

日本は、野球やサッカー、バレーボールなど競技スポーツ品の販売が好調に推移したことに加え、非スポーツ事業であるワークビジネス事業も好調に推移しました。

この結果、売上高は28億6千3百万円増収（前年同期比9.6%増）の325億5千万円、営業利益は7億7百万円増益（前年同期比39.0%増）の25億2千3百万円となりました。

## ② 欧州

欧州は、主要商材であるランニングシューズやゴルフ品の販売が堅調に推移したことに加え、バレーボールやハンドボール等のインドアスポーツ品、事業拡大に注力しているサッカー品の販売が拡大しました。

この結果、売上高は22億4千万円増収（前年同期比51.3%増）の66億7百万円、営業利益は7千1百万円増益（前年同期比58.5%増）の1億9千4百万円となり、サプライチェーン制約の影響を受けた前年同期から大きく回復しました。

なお、当第1四半期連結累計期間における欧州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

英ポンド：172.46円（前年同期 162.49円）、ユーロ（欧州支店）：150.35円（前年同期 138.27円）、

ユーロ（子会社）：143.34円（前年同期 131.35円）、ノルウェークローネ：13.14円（前年同期 13.30円）

## ③ 米州

米州は、金融引き締めに伴う金利の上昇やインフレの進行といった懸念材料が見られるものの、引き続きゴルフ品の販売が堅調に推移し、野球やバレーボールなどの競技スポーツ品も販売を伸ばしました。

この結果、売上高は33億2千3百万円増収（前年同期比46.7%増）の104億4千7百万円、営業利益は5億6千1百万円増益（前年同期比54.4%増）の15億9千2百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間における米州各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

米ドル：133.26円（前年同期 117.12円）、カナダドル：98.62円（前年同期 92.25円）

④ アジア・オセアニア

アジア・オセアニアは、引き続きゴルフ品が堅調に推移していることに加え、事業拡大に注力しているサッカー品の販売が韓国や東南アジア地域で伸長、ランニングシューズが前年同期に影響を受けたサプライチェーン制約の影響から回復したこともあり、業績が拡大しました。

この結果、売上高は25億5千4百万円増収（前年同期比50.9%増）の75億7千1百万円、営業利益は4億1千4百万円増益（前年同期比62.2%増）の10億8千2百万円となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるアジア・オセアニア各通貨の換算レートは以下のとおりであります。

台湾ドル：4.38円（前年同期 4.18円）、香港ドル：17.02円（前年同期 15.00円）、  
中国元：19.33円（前年同期 18.44円）、豪ドル：90.79円（前年同期 84.77円）、  
韓国ウォン（100ウォンあたり）：10.44円（前年同期 9.74円）、  
米ドル（シンガポール）：133.26円（前年同期 117.12円）

（2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ36億1千7百万円減少し、1,939億6百万円となりました。その他流動資産が30億2千1百万円増加した一方、現金及び預金が32億5千7百万円、売掛金が36億7千6百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

負債は、前連結会計年度末に比べ91億1千3百万円減少し、641億3千4百万円となりました。支払手形及び買掛金が28億6千8百万円、短期借入金が34億7千7百万円、長期借入金が23億5千8百万円、それぞれ減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ54億9千5百万円増加し、1,297億7千1百万円となりました。  
以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の62.6%から66.6%へと4.0ポイント増加しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の連結業績予想につきましては、2023年5月12日公表の通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	23,845	20,587
受取手形	4,667	5,680
売掛金	43,359	39,683
商品及び製品	48,095	47,013
仕掛品	542	533
原材料及び貯蔵品	6,751	7,389
その他	5,994	9,015
貸倒引当金	△526	△564
流動資産合計	132,730	129,338
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	18,444	18,199
土地	14,816	14,660
その他（純額）	5,373	5,312
有形固定資産合計	38,634	38,171
無形固定資産		
のれん	1,035	987
その他	5,890	5,778
無形固定資産合計	6,925	6,765
投資その他の資産		
投資有価証券	7,219	7,661
繰延税金資産	1,855	1,672
退職給付に係る資産	8,087	8,265
その他	2,685	2,658
貸倒引当金	△615	△628
投資その他の資産合計	19,233	19,629
固定資産合計	64,792	64,567
資産合計	197,523	193,906

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	22,561	19,692
短期借入金	9,106	5,628
1年内返済予定の長期借入金	2,328	2,328
未払金及び未払費用	12,927	11,165
未払法人税等	1,457	2,096
その他	4,865	4,940
流動負債合計	53,246	45,852
固定負債		
長期借入金	12,402	10,043
繰延税金負債	1,473	2,050
再評価に係る繰延税金負債	1,807	1,807
退職給付に係る負債	223	283
資産除去債務	268	316
その他	3,826	3,780
固定負債合計	20,001	18,282
負債合計	73,247	64,134
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	26,137	26,137
資本剰余金	31,833	31,833
利益剰余金	59,582	63,016
自己株式	△1,871	△1,874
株主資本合計	115,681	119,113
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,336	2,652
繰延ヘッジ損益	△282	953
土地再評価差額金	△1,081	△773
為替換算調整勘定	5,594	5,798
退職給付に係る調整累計額	1,488	1,442
その他の包括利益累計額合計	8,055	10,074
非支配株主持分	539	584
純資産合計	124,275	129,771
負債純資産合計	197,523	193,906

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	46,194	57,176
売上原価	26,659	34,280
売上総利益	19,534	22,896
販売費及び一般管理費	15,737	17,551
営業利益	3,796	5,344
営業外収益		
受取利息	11	50
受取配当金	131	141
為替差益	494	895
その他	130	65
営業外収益合計	767	1,152
営業外費用		
支払利息	12	125
支払手数料	18	3
その他	6	40
営業外費用合計	38	168
経常利益	4,525	6,328
特別利益		
固定資産売却益	2	466
投資有価証券売却益	17	53
特別利益合計	19	520
特別損失		
固定資産除却損	6	34
投資有価証券売却損	-	0
特別損失合計	6	34
税金等調整前四半期純利益	4,539	6,814
法人税等	1,015	2,107
四半期純利益	3,524	4,707
非支配株主に帰属する四半期純利益	18	36
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,505	4,670



## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	3,524	4,707
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	316
繰延ヘッジ損益	558	1,236
土地再評価差額金	-	307
為替換算調整勘定	1,721	213
退職給付に係る調整額	△31	△46
その他の包括利益合計	2,190	2,027
四半期包括利益	5,714	6,734
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,680	6,689
非支配株主に係る四半期包括利益	34	45

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。